



2020年6月11日

各 位

会 社 名 **株式会社ADワークスグループ**
 代表者名 代表取締役社長 CEO 田中 秀夫
 (コード番号：2982 東証第一部)
 問合せ先 常 務 取 締 役 CFO 細谷 佳津年
 電話番号 03-5251-7641

2020年12月期連結業績計画に関するお知らせ

当社は、2020年6月11日開催の当社取締役会において、2020年12月期の連結業績計画について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、2020年4月1日に単独株式移転により設立されましたが、その際、決算期（事業年度の末日）を毎年12月31日としたため、今期は2020年4月1日から2020年12月31日までの9ヶ月決算となります。

記

1. 2020年12月期（2020年4月1日～2020年12月31日）の連結業績計画

(単位：百万円)

	売上高	EBITDA	経常利益	税金等調整前 当期純利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2020年12月期	16,000	680	400	400	255

当社グループでは、当連結会計年度の経営目標を「業績計画」として開示しております。「業績計画」は経営として目指すターゲットであり、いわゆる「業績の予想」または「業績の見通し」とは異なるものであります。

なお、業績の予想については、その時点におけるグループ全体の確度の高い情報および合理的であると判断される情報を基に、各四半期における進捗の見通しを「フォーキャスト」として適時更新し開示しております。

2. 2020年12月期連結業績計画策定の前提

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が、経済社会に対し甚大な影響を及ぼし始めております。当社の子会社である株式会社エー・ディー・ワークスの2020年3月期の連結業績につきましては、期の終盤が感染拡大期に重なったものの、業績への影響が深刻化するには至っておりません。しかしながら当期においては、その影響が多様なかたちで顕在化することが予想されます。

当社グループの主な事業領域においては、政府の緊急事態宣言の発動によって一時的に休止していた事業活動が再開されておりますが、それと同時に不動産市況や金融システム、それらと連動する顧客の投資マインドなどに対する新型コロナウイルス感染拡大の影響が、いかほどの大きさ、深さで顕在化するのか、その見極めの難度は極めて高いものと考えております。

こうした状況下におきまして、2020年12月期連結業績計画を策定するにあたり、2020年6月から7月にかけて厳選した収益不動産に限り需給ともに動きが出始め、夏から秋にかけてさらにそうした動向が活発化する、ということをお前提といたしました。

3. 2020年12月期の配当予想

当社グループは、中期的な視点に立ち、将来の事業展開に備えるための内部留保を確保した上で、業績に応じて配当を実施することを基本方針としております。

現時点における2020年12月期の配当予想については、未定としております。

【ご参考：当社グループの目指す規模感（ガイダンス）】

当社は、2020年4月1日付の「(改訂)コーポレートガバナンス・コードに対する当社ガイドライン(方針及び取組み)」の中で、以下のガイダンスを公表しております。

当社グループの目指す規模感（ガイダンス）

	目安値
連結純資産	250億円
連結社員数	200名
時価総額	350～400億円

なお、このガイダンスを目指すにあたり、実現までのスケジュールなどの時間軸は置かないものとしております。

以 上